

【NEWS RELEASE】

2026 年 5 月 14 日

各 位

株式会社三井住友銀行

映画『わたしの知らない子どもたち』特別協力について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、2026 年 10 月 16 日（金）に全国公開予定の映画『わたしの知らない子どもたち』（以下「本作品」）に特別協力することをお知らせします。

本作品は、西川美和監督によるオリジナル最新作で、終戦後の日本を舞台に、戦争により家族や居場所を失った子どもたちが、過酷な環境の中で懸命に生き抜く姿を描く物語です。

三井住友銀行は、「社会的価値創造のフロントランナー」として、人々の幸せがあふれる社会の実現へ貢献し、その社会を次世代に受け渡していくことを目指しています。SMBC グループのマテリアリティの一つである「輝く人々」のもと、誰もが希望をもって挑戦できる社会に向けて、女性や子どもを含むあらゆる人々の活躍を後押しする取組を進めています。

本作品が描く、困難な状況の中でも希望を見出し、次の世代へとバトンをつなぐ姿は、三井住友銀行が取り組む「社会的価値の創造」への考え方と重なるものです。

こうした本作品のテーマに共感し、このたびの特別協力に至りました。

1. 本作品について

本作品は、第二次世界大戦後の日本において、戦争で家族を失い、社会からこぼれ落ちた子どもたちと、彼ら彼女らを取り巻く大人たちを描く物語です。主人公の少女は、戦争により家族を失い、自らの身を守るために性別を隠し、少年として生きることを決意します。

本作品は、そうした子どもたちの視点を通じて、戦争と社会、大人たちのあり方、そして未来へ何をつないでいくべきかを問いかけます。

■ 作品概要

作品	わたしの知らない子どもたち
出演	小八重葵美、二階堂ふみ ほか
監督・脚本・原案	西川美和
音楽	原摩利彦
公開	2026 年 10 月 16 日（金）
製作・配給	株式会社 K2 Pictures

参照：[映画『わたしの知らない子どもたち』10月16日公開決定／特報映像・ティザービジュアル解禁 - K2 Pictures](#)

2. 特別協力に伴う取組について

三井住友銀行は、「社会的価値の創造」の一環として、未来を担う子どもたちへの多様な学び・体験の機会提供に取り組んでいます。

本作品への特別協力を契機に、株式会社 K2 Pictures と協働し、映画撮影現場の見学や映像制作の体験、映画音楽の鑑賞等の子ども向けワークショップを実施してきました。

こうした取組を通じて、子どもたちが新たな興味や好奇心を広げるだけでなく、社員自身が社会

課題を自分ごととして考える契機とし、社内外に共感と支援の輪を広げていくことを目指しています。

三井住友銀行は、本作品への特別協力および社員の主体的な関与を通じて、社会全体で次世代を支えていく機運の醸成に貢献してまいります。

【ご参考】

西川美和監督

1974年、広島県出身。早稲田大学第一文学部卒。

2002年に平凡な一家の転覆劇を描いた『蛇イチゴ』でオリジナル脚本・監督デビュー。

06年、対照的な性格の兄弟の関係性の反転を描いた長編第二作『ゆれる』を発表し、第59回カンヌ国際映画祭監督週間に出品。09年、僻地の無医村に紛れ込んでいた偽医師の逃走劇『ディア・ドクター』。12年、一組の夫婦の犯罪劇と女たちの生を描いた『夢売るふたり』を発表。

15年、倦怠期の最中に妻を事故で亡くした小説家の心の葛藤と新しい交流を描いた小説『永い言い訳』を上梓後、16年、映画『永い言い訳』を発表。アジア、欧州でも公開される。

21年、佐木隆三の小説『身分帳』を原案とした『すばらしき世界』（主演：役所広司）が、シカゴ国際映画祭外国語映画部門観客賞、第76回毎日映画コンクール日本映画優秀賞ほか。



以 上